



シリーズ4

様々な素材と加工技術を利用した 機能性微粒子の設計

薬学部 薬剤学研究室 教授 門田 和紀

キーワード：粒子・粉体加工、製剤化、農薬、化粧品

シリーズ概要

様々な素材と加工技術を利用して、機能性を付与した微粒子および粉体の設計と評価を行っている。例えば、難溶性の医薬品成分や機能性食品成分の溶解性改善および吸収性改善、また不安定な成分に関する安定性改善等を行っている。また、その他さまざまな粉体に関する評価を実施し、粒子加工時に生じる問題点の解決策などについても提供できる。

外にも、生体適合性材料や細胞といった素材を利用した DDS 製剤設計およびその送達性向上を目指した技術を確立しており、経口・経皮・経鼻・経肺への投与ルートに関する提案も実施できる。

応用が期待される分野・製品

機能性食品・化粧品・農薬の製剤化技術
(その他プロセス時の問題解決策のご提供)

企業に期待すること

研究員の派遣
(社会人博士等)

アピールポイント

粒子の物性評価、粒子設計、粒子加工プロセスの問題解決等幅広くご提案や相談ができると思います。